

令和2年度第2回地域協議会は、7月15日(水)午後2時から二ツ井町庁舎2階大会議室で開催されました。案件は、「能代市投票所の再編について」、「地域自治区に関する検討状況について」の報告2件でした。また、協議会終了後、「地域協議会に代わる新たな組織について」をテーマに、自主研修が行われました。概要は、次のとおり

報告事項1. 能代市投票所の再編について

【市側説明】

能代市では、平成18年3月の合併時に旧市町で定めていた投票所65箇所をそのまま引き継ぎました。その後、主に施設の廃止等による投票所の統廃合があり、現在では58投票所で投票を行っています。しかし、合併から14年が経過し、各投票区の有権者数や投票所までの距離、ポスター掲示場などにおいて、不均衡が見られる状況になっており、選挙を取り巻く環境は刻々と変化しています。

最近の投票状況は、期日前投票の浸透により、投票総数における期日前投票者数の割合が上昇し、令和元年参議院議員選挙では56.7%に達する一方、投票所における投票者数は減少し、約45%の投票所で100人未満となっています。

こうした中、定員適正化計画により年々職員数が削減され、必要な事務従事者の確保が困難となってきたことや、有権者の少ない投票区では担い手不足により投票管理者・投票立会人の選任が困難な地域も出てきていることから、第2次能代市行財政改革大綱に投票所再編の必要性について位置づけています。

また、関係法令の改正により国・県より交付される選挙執行経費の削減など、選挙体制の見直しによる事務の効率化は重要な課題となっています。

そこで、投票区及び投票所を市全体で見直し、そのバランスを考慮しつつ有権者にとって公平な選挙体制を目指すこととしました。

投票所再編に当たっての基本的な考え方、投票所施設の見直し等それらを考えて進めたいと考えております。



【主な質疑】

Q. 二ツ井地域には20か所の投票所がある訳ですが、再編されると、何か所くらいになるのですか。

再編の際は、投票所への移動について利便性を考慮していただきたい。

A. 具体的な投票所の数、再編時期についてはまだ決まっておりません。今後、利便性も含めて選挙管理委員会で協議し方向性が決まったら、各地区で説明会を開催することにしております。

報告事項2. 地域自治区に関する検討状況について

【市側説明】

地域自治区に関しましては、令和3年3月末をもって設置期限が満了するということで、昨年度も第2回地域協議会と第3回地域協議会において、検討状況をご報告させていただいております。その後、先の6月定例会において、市長から、地域自治区につきまちは、設置期限をもって廃止するということを申し上げたところです。そして、これは以前の地域協議会でも皆様方からご懸案事項として出されたことですが、住所の表示に「二ツ井町」が残るのかどうかということです。これにつきましては、地方自治法に基づく字名変更の手続きを次の9月定例会に提出することとしています。従いまして、議会のご了承を得ましたら住所表示に「二ツ井町」が今後に残るということになります。

次に二ツ井地域局そのものがどうなるのかということでもあります。二ツ井地域局につきましても、地域自治区の事務所としての設置根拠が無くなりますが、市のひとつの組織として、行政サービスの水準を低下させることがない、あるいは有事の際の防災・減災等の対応等、こうしたことを考慮した組織体制を改めて構築するという方向で検討を進めているところでございます。このことに関しましては、その方向性が固まり次第、地域協議会に報告させていただきたいと考えております。

また、地域協議会につきましては、地域自治区の廃止と同時に廃止ということになります。市といたしましては、新たにこうした協議会を設置することは、現時点においては考えておりません。「まちづくり」に関する協議会であるとか、そうした自発的な市民の皆様の活動について、支援していくという方向で考えております。なお、今後のスケジュールですが、これらの事項につきましては、様々な媒体で周知を図りながら、9月定例会以降関連議案を提出し、手続きを進めていく予定となっております。

【主な質疑】

Q. 地域協議会が無くなり、自発的に地域住民によるまちづくり組織ができた場合、どういう形の支援・協力を受けられるのですか。

A. 色々なまちづくりの形があると思いますので、既存制度の活用のほか、新たな支援も検討しながら一緒に考えていきたいと思います。

Q. 現行の行政サービスの水準を低下させることの無いようにとありますが、具体的にはどういうことですか。

A. 地域局に代わる新たな組織を構築することになるとは思います。それによって行政サービスの水準が低下することの無いように現在の水準を維持しつつ、災害時の対応等も含めて総務部と一緒に議論して参りたいと思います。

自主研修 地域協議会に代わる新たな組織について

【事務局の説明】

「自治区廃止後の市の考え方」についてですが、地域協議会の中でも説明がありましたが、地域自治区が令和3年3月31日に廃止されると同時に地域協議会も廃止されることになります。これにより市としては、新たに条例を制定して現在の地域協議会に代わる組織を設立することは考えておりません。しかしながら、新たな住民主体の地域づくり活動、まちづくり協議会などの地域住民組織の設立やその運営については、今後も継続して支援していきたいと、考えております。その支援策として「能代市まちづくり協議会等補助金」、補助金額が1団体当たり限度額69万円や、「地域おこし協力隊」を活用した地域づくり活動の他、「コミュニティ生活圏形成事業」、があります。また、現在能代市で活動中の協議会として、「東能代地域まちづくり協議会」「檜山地区地域まちづくり協議会」「鶴形地域まちづくり協議会」「常盤の里づくり協議会」がありますが、すべての団体で、毎年能代市の補助金を利用して活動しています。

次に、これまでの自主研修で出された意見等についてです。

地域協議会では、平成26年度より審議事項の他に自主研修として「地域自治区の今後について」「二ツ井地域の現状と施策の分析評価」をテーマに自主研修を行ってきました。そして、地域自治区の設置期限が示される中、自治区廃止後の地域協議会に代わる新たな組織について、①二ツ井地域全域で一つの組織②分館単位等各地域で設立する組織、といった意見が出されております。

次に 新たな組織 についてです。

地域自治区廃止後、二ツ井地域の課題解決に向けて、地域住民が結束し地域運営に住民自らが立ち上がり、地域自治区の形式にとらわれず二ツ井地域住民の自主性を尊重した発展的な制度・組織の在り方や、地域づくり・まちづくりに取り組んでいくことが求められるのではないか、と事務局では考えております。そこで、今回は「自主研修」として、「地域協議会に代わる新たな組織について」委員の皆様から、フリートークの形式で意見や考え方をお話しただければ、と思います。大変難しい問題ですので、すぐに結論には至らないと思いますが、地域協議会委員の任期までには、新たな組織づくりをどうするかを意見集約し、地域協議会としての方向付けができれば、と考えております。

任期が来年3月末と限られておりますので、今後、新たな組織についての「自主研修」を複数回の開催を予定しておりますので、委員の皆さんのご協力をお願いします。

自主研修における主な意見等

- ・「二ツ井地域まちづくり協議会」という組織を来年4月以降立ち上げるべきである。
 - ・ 地域自治区の廃止に伴い地域協議会も無くなり、相談できる場所が無くなるので、地域協議会に代わるまちづくり協議会は必要だと思う。
 - ・ まちづくり協議会は必要だと思うし、二ツ井地域を細分化せずに一本化することが必要だと思う。
 - ・ 組織を立ち上げてもいいが、主力になりうる人材が市の色々な役職を兼ねていることが多い。その辺の調整をしていただければ地域の一部の人に役職が集中することが無くなり、役割分担ができると思う。
 - ・ 前回の委員も地域協議会が廃止になれば取り残されるんじゃないか、と危惧していた。新しい組織については町全体で取り組むという方向性が必要ではないか。
 - ・ 小さいコミュニティ(各地域)で抱える課題を地域の中で考えて、その地域で役割を共有し、地域で望まれるような組織を作っていけばいいのではないか。
 - ・ 二ツ井地域は能代地域と比べると、各地域がひとつになってまちづくりを進めるというのは、すごく難しいと思う。
- いろいろな所からいろいろな相談、若い人や女性の意見を細かく拾ってまとめてあげるなど、そういうことができる会であってほしい。
- ・ 地域協議会が無くなるとそれに代わるなんらかの形の会、地域の意見をくみ上げていくには区長とかそういう人だけに頼るんじゃなくて、意見を言えるような一つのクッションをおけるような場所があった方がいいと思う。
 - ・ 地域自治区の廃止に伴い二ツ井地域局のサービスの低下が懸念される。ただ、現在の行政サービスの水準を低下させることの無いよう検討していくということなので、こういう相談をすれば対応等教えてくれる、自分が納得できる場所(協議会)があってもいいのでは。
 - ・ これまで地域協議会は、行政からある程度の役割を持たせてもらってきており、議論したり報告を受けたり意見を出してきた。今後地域協議会の後継組織として、もっと気軽に相談できる場所、また、地域の経済活動も含めたもう少し大きい組織があってもいいのではと思う。
 - ・ 二ツ井地域全体がまとまってひとつの協議会というのができればいいが、なかなか難しいのではと思う。

以上いろいろな意見が出されておりますが、今後もこのテーマによる自主研修を続けていく予定です。

※次回の地域協議会は、10月中旬頃開催の予定です。

【第8期地域協議会委員】・・・五十音順

穴山 勇 孝・菊池 敏 幸・工藤徳一郎・齊藤いほ子・斉藤 陽 悦
佐藤 力・清水 博文・成田 粹子・成田 弘子・畠山 一 昭
畠山美紀子・原田 正 幸・松嶋 俊 一・山谷 清 貴

【発行】二ツ井地域局 総務企画課

能代市二ツ井町字上台1-1

電話 0185-73-2112

FAX 0185-73-5224